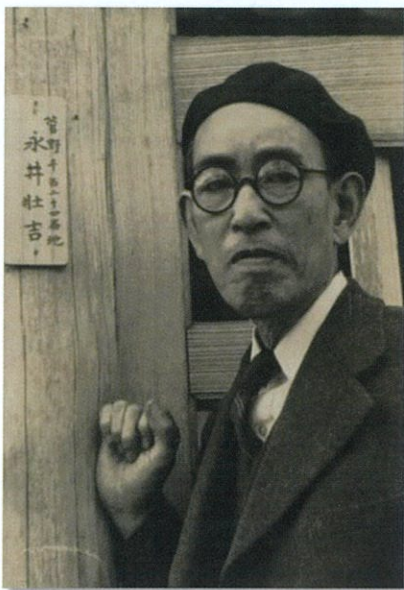


## 夏の特設展 「大谷崎と文豪たち」紹介



永井荷風(永井壯一郎氏提供)  
市川市 協力

谷崎は、泉鏡花や永井荷風、武者小路実篤、佐藤春夫、芥川龍之介など、さまざまな文豪たちと交流し、刺激を受けました。それらの交流を、書簡や原稿、書籍などの資料と合わせて紹介します。

## 夏の特設展関連講座 学芸員が語る夏の特設展 「大谷崎と文豪たち」

日時：8月22日(土) 午後2時～3時

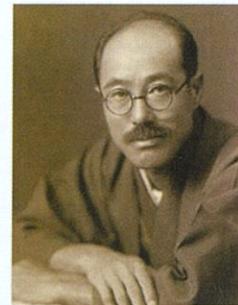
講師：永井敦子(当館学芸員)

場所：当館講義室

定員：20名(要予約)

入館料のみで受講いただけます。

谷崎と文豪たちの交流を紹介する夏の特設展。谷崎との関係性や資料が示す友情など、見どころを学芸員がわかりやすく解説します。



久米正雄  
郡山市こおりやま文学の森資料館 提供

## 作家映像展示 「現代日本文学巡礼」

監督：久米正雄(1927年5月)

自死する年に撮影された自宅での芥川など、多くの作家が登場する貴重なフィルムです。

郡山市こおりやま文学の森資料館所蔵

## ロビーパネル展 モノクロームの文豪たち ～谷崎交友録～

7月16日(木)～9月6日(日)

入館料のみで観覧いただけます。

夏の特設展に合わせ、谷崎と関わりのあった文豪たちを写した写真パネルをロビーにて展示します。



芥川龍之介『羅生門』出版記念会(大正6年)  
手前左が芥川、右が谷崎。後列右端が久米正雄。

## ロビー展 うつくしいなつかしい柿様展

wataru masayuki  
亘 正幸(麻の葉工房)

期間：6月13日(土)～7月12日(日)

入館料のみで観覧いただけます。

古裂の味わいをいかした作品を一堂に集めました。独創的な世界をお楽しみください。



## 夏のごども講座 「文学館を探検しよう！ 見て・聞いて・レポート作り」

日時：8月2日(日)10時30分～11時30分

対象：小学生(3年～6年生)

定員：10名(要予約)

場所：芦屋市谷崎潤一郎記念館館内

受講料：200円

(保護者付き添いの場合は、1名のみ入館無料)  
学芸員さんのお話を聞きながら、文学館の中やお庭、バックヤードを探検しよう！最後にレポート(もしくは絵日記)にまとめ、認定書をもらおう。

芦屋市谷崎潤一郎記念館 〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12の15

TEL0797(23)5852 FAX0797(38)3244

メール：ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp ホームページ <https://www.tanizakikan.com>